



ユニークな取組奨励部門賞 受賞

「人の才能を爆発させる」ための施策が本質的な働き方改革につながった

働き方改革のステップ

取組のきっかけ

事業立ち上げの際、優秀な人材を採用しようとした結果、週末などに資格やスキルを活かした仕事やボランティア活動をしている人材が集まった。多くの社員がパラレルキャリアを持つことから、より個人がキャリアを活かせる環境づくりを考えた。

目指す姿

ビジョンである「人の才能を爆発させる会社」は、実現に向かって着実に進んでいる。次のステップとして、個人だけではなく各々の才能を掛け合わせることで、相乗効果を発揮し、会社がより成長できる環境にしていく。

※パラレルキャリアとは…軸足はあくまでも本業の会社におき、他の仕事を持ちたり、NPO活動に参加すること

推進担当者からコメント

不動産事業部長 黒田淳将(右)
子育て広報 三輪早苗(左)



取組の工夫、苦勞した点など

働き方改革は「当事者ありき」。優秀な人材が、余すことなく力を発揮するため、また辞めさせないためにはどのような取組が必要か、一人ひとりのニーズに合わせ制度導入や環境を改善していきました。一方で、このような取組が採用面において強みであることに社員が気づいていないことを知り、社内外に「伝える」難しさを感じました。

働き方改革 これからの課題と取組み予定

いまだ残っている、働き方改革におけるスタッフ間の温度差をなくすのが重要な課題です。全社員の意識を高めるために、働き方改革の先進企業の見学を予定しています。また、「働き方改革発信委員会」の設立を決め、これまで行ってきた取組みの発信を強化。社内外へ積極的にアピールしていきます。

株式会社 Sweets Investment 》 空き家買取専科

代表者	玉木潤一郎
所在地	静岡市葵区本通8-3-2 メゾン第二栄1階
設立年月	2013年12月
従業員数	8名(男性3名/女性5名)
事業内容	不動産業

取組みポイント

- 経営トップからの強いメッセージ
- 業務の棚卸し ●時短・休日の拡充
- テレワーク導入 ●評価の見直し
- 推進プロジェクト導入
- キャリアを考える機会を作る

取組み内容

課題

優秀な人材の確保とさらなる活躍は
パラレルキャリアを認めることから

アクション

採用した社員は、個人事業主として活動している人も多く、マインドは経営者に近い感覚だった。限られた時間内で成果を上げることへの意識が高く、自立とチームワークのバランスのとり方も自然と身につけていった。パラレルキャリアの社員の才能を活かすための改革が加速化していった。

男性社員の育児休業取得がきっかけで
属人的業務を見直し

「育児休業、1ヶ月くらい取る？」という上司の言葉がきっかけで、男性社員が育児休業を取得することに。人員の管理体制や属人的になっている業務の見直しの絶好の機会と捉え、管理体制の見直しや業務工程の明文化などを行った。その際に始めた社内PCのリモート操作に関する仕組みは、のちに本格的に導入したテレワークの前身となった。

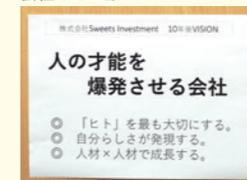
個人の能力を見極め、
業務の分割や昇格を実施。
業務効率が上がり、時短正社員の誕生へ

仕事と子育てを両立中の社員も多く、会社の就業時間を8時間から7時間15分に短縮するとともに、時短正社員制度を導入した。営業から広報に変わった三輪さんもその制度を利用する一人。必ずしも事務所で作業が必要ではないため、テレワークを積極的に利用し、通勤にかかる時間を子育てやパラレルキャリアに充てている。

多様な働き方への取組みを
社内外へ発信する難しさを痛感

自社の多様な働き方への取組みが会社の強みであることを、社歴の浅い社員が気づいていないことを知り、「働き方改革発信委員会」を発足。入社1年目のスタッフを委員長に起用し、ブログやSNS等で社内外へ取組みを発信。自社の強みを知り、会社への愛着心ややりがい感を高めるきっかけになっている。また、リクルーティングにも良い影響を及ぼし、応募者が増えた。

会社のビジョン



成果や変化

個々のライフスタイルに合わせた働き方改革の取組により、会社以外でも活躍できる時間や場所が生まれた。それらの活動で得た知識・経験や人脈が業務に活かされ、会社の成長だけでなく個人の成長や働きがいに繋がっている。

前もって会議の目的を共有しておく「アジェンダ制度」で効率化



パラレルキャリアで活躍する社員



育児取得した男性社員